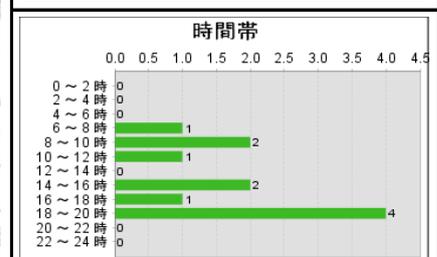
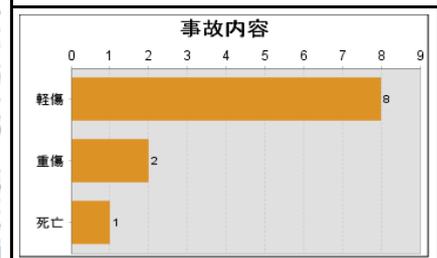
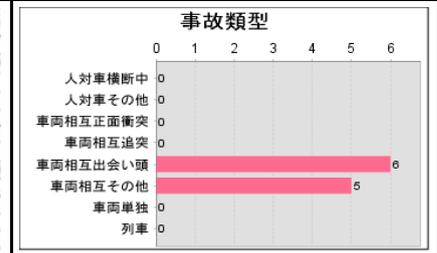
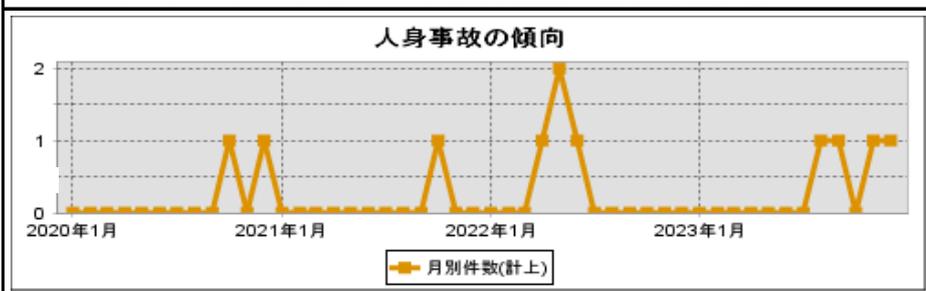
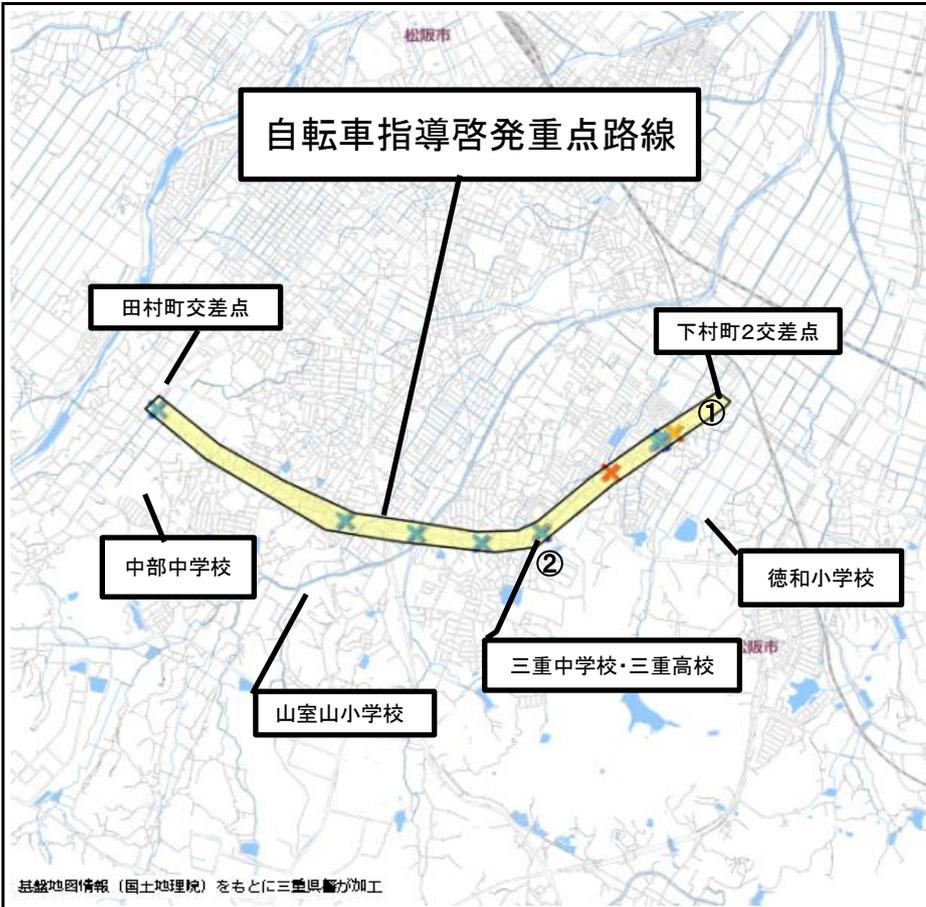


松阪警察署管内 自転車指導啓発重点路線(県道松阪嬉野線)

令和2～5年中交通事故発生状況



※写真(上)は、県道松阪嬉野線沿線
写真(下)は、高等学校前交差点



事故発生パターン	人身事故
自転車事故件数	133件(令和2～5年中松阪警察署管内)
重点路線内件数	11件(令和2～5年中)

啓発重点地区・路線	選定理由	計画概要等
県道松阪嬉野線 (田村町交差点～ 下村町2交差点)	小学校、中学校及び 高等学校のほか商業施 設等が集まり、自転車 利用者が特に多い路線 である。 通勤・通学時間帯に は、自転車、歩行車及 び自動車輻輳すること から交通事故防止の ため総合的な対策が必 要である。	○自転車は「車両」であり、車道通行が原則であること、歩道通行 できる場合でも歩道は歩行車優先であることなど自転車の基本 的な交通ルールを周知する。 ○歩行車と衝突した場合に加害者となる側面を有しており、交通 ルールを守らないことや不適切な操作が事故に至る危険性につ いて周知する。 ○違反者に対しては、違反行為の危険性が理解できるよう指導 警告票等を活用した実効性のある交通指導取締りを行う。 ○視認性の低下した道路標示を始め交通安全施設等の整備に 努める。